

住民が支え合い、誰もがその人らしく健やかで安心して暮らせる とわだ

十和田市

杜協だより

合同特集号

十和田市

期間募金委員会広報

令和4年10月発行 第129号

地域で福祉を支える人

「食」でやいせよう!こど

田



第18回十和田市社会福祉大会

10月21日(金)

開場 12:10 開会 13:00

十和田市民文化センター大ホール

記念講演 イシハラクリニック副院長

講師 石原新菜 氏

「コロナ禍での免疫力を高める
食と生活習慣」

主催 十和田市社会福祉協議会 十和田市



みずしきかずゆき
水尻和幸さんは、食を通じて健康な子どもを育成すること、子育て世帯が中心となり地域全体が活性化することを目的に「十和田子ども食堂実行委員会」を平成31年に設立しました。本業のかたわら、10人の実行委員ボランティアと子ども食堂活動を展開しています。

多くの地域で活動を展開するために「食堂バス」が効果的と考え、クラウドファンディングや企業から応援資金を募るなど、精力的に活動してきました。コロナ禍にあり食堂バス内で食事ができない現在は、手作りピザや野菜・食材を配布する活動へ転じています。

「県内の全市町村で美味しい食事を提供し、たくさんの子どもたちや親御さんの笑顔に会うことを目標に食堂バスを走らせたい。」と語っていました。

一日も早く、食堂バス内で笑顔の食事ができること、実行委員ボランティアのあたたかな心が届けられることを祈っています。

十和田市社会福祉協議会は、これからも福祉に携わる人を応援していきます。

令和3年度十和田市社会福祉協議会報告

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため事業を一部変更・縮小・中止することとなりました。市民の皆さまにお詫び申し上げますとともに、事業実施に向け多大なご協力をいただきましたことに深く感謝いたします。

十和田市社会福祉協議会は、これからも市民の皆さまが、住み慣れた地域で安心していつまでも暮らせるよう各種事業を展開していきます。

環境づくりの推進

ふれあい相談所事業

悩み事、困り事について、電話・来所・メールで応じ、解決、改善につなげました。

●相談件数 126件

広報啓発事業

広報誌の発行やホームページでの情報発信を行いました。

●社協だよりの発行回数 3回（7・10・3月）

●社協だよりの発行部数 81,800部

生活福祉資金貸付事業

低所得世帯へ、進学資金や障がい者用自動車購入費などを貸し付けます。

令和3年度は、感染症拡大予防のための休業、失業による特例貸付を行いました。

●貸付件数 63件

たすけあい資金貸付事業

不時の出費などで生活困窮となった低所得者世帯に、一時的な生活援護資金の貸付を行いました。

●貸付件数 67件

日常生活自立支援事業

高齢、障がいなどで判断能力が不十分な方に、福祉サービス利用手続き・各種利用料の支払い、公共料金の支払い代行や通帳・実印などの預りを行いました。

●利用者数 33人（延べ130人）

地域づくりの推進

一人暮らし高齢者ふれあい事業

十和田市民生委員児童委員協議会と連携し、一人暮らし高齢者を対象に、会食・レクリエーションなどの交流により孤独感の解消を図る事業です。



- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、お元気確認訪問へ一部変更 訪問対象3,000世帯

高齢者健康体力維持支援事業

十和田市老人クラブ連合会と連携し、高齢者の体力維持・増進のため交流のあるスポーツ大会などを行う事業です。



- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、研修会開催へ一部変更 参加者40人

ふれあい・いきいきサロン事業

地域の集会所など身近な場所を活用し、高齢者の仲間づくり、健康づくりなどを行いました。



- 実施地区 30地区 ●開催回数 延べ 382回
- 参加者数 延べ 4,333人

地域福祉ほのぼの交流事業

一人暮らしの高齢者や障がい者のお宅へ地域の協力員が訪問し、ふれあいを図りました。

- 対象世帯 4人 ●協力員数 4人

ゆめ色フェスティバル事業

障がい者の社会参加のため、レクリエーション等で交流を深める事業を行いました。



- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、収録により開催 参加団体 12団体

手話を学ぶ機会の提供事業

十和田市ろうあ協会と連携し、手話を学ぶ機会を提供し聴覚障がいへの理解へつなげる講習会・奉仕員養成講座を行いました。



- 手話講習会 全6回 延べ 30人
- 十和田市手話奉仕員養成講座 全21回 延べ 344人

十和田市社会福祉大会事業

社会福祉活動に功績のあった方の表彰や、福祉に関する講演などを行う大会です。

- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

十和田市生活支援体制整備事業

高齢者の地域生活の安定と介護予防のため、地域活動や生活支援の情報提供を行いました。

- 情報誌の発行部数 4,000部
- 地域座談会 8地区13回開催

発達障がい理解の事業

発達障がいに対する理解を深めるため、講演会を開催する事業です。

- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

人づくりの推進

福祉教育推進事業

福祉教育インストラクターが学校へ出向き、高齢者への介助方法やボランティア活動についての指導を行いました。

- 依頼件数 22件
- 受講者数 718人



ほんわかハート展事業

小・中・高校生を対象に福祉への理解を深めるため、作文・ポエム・絵画・書道・写真のコンクールを行いました。



- 応募数 全26校 1,034点

中学生ボランティアスクール事業

たすけあい、支え合い、共に生きることの大切さを学ぶ機会となるよう体験型事業を行いました。



●参加者 29人

災害救援ボランティア活動研修事業

災害救援ボランティアに関心のある市民を対象に、災害発生時に必要とされる活動を理解し、自らが可能なことを実行する人材育成を目的とした研修事業です。

●新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

お話しボランティア派遣事業

日中話し相手がなく誰かと話したいという高齢者等の世帯へ、話し相手となるボランティアの派遣を行いました。

●利用登録者数 23人 ●派遣回数 14回

ボランティア・市民活動事業

福祉機材の貸出や、ボランティアを必要としている方と活動を希望する方の調整を行いました。また、活動中の事故・ケガに備えて加入する保険料の一部助成、ボランティア団体育成のための活動費助成を行いました。

- ボランティア依頼件数 1件
- 保険料の助成 500人
- ボランティア団体育成助成 16団体

十和田市介護支援ボランティア事業

高齢者の社会参加・介護予防を目的にボランティア活動参加を支援・奨励するとともに、活動に伴った付与ポイントを地場産品に交換しました。

- 登録者数 5人（延べ100人）
- ポイント交換者数 7人

令和3年度決算報告

資金収支計算書

(単位：円)

収 入	支 出
会費収入	4,936,200
寄附金収入	682,194
事業収入	9,616,745
経常経費補助金収入	1,918,000
助成金収入	43,698,000
受託金収入	162,000
貸付事業収入	20,371,998
共同募金配分金収入	6,907,094
負担金収入	1,706,850
受取利息配当金収入	2,344,700
その他の収入	6,309,000
投資有価証券売却収入	208,919
負担金支出	1,067,500
受取利息配当金支出	3,673,575
その他の支出	925,852
投資有価証券取得支出	10,035,900
基金積立資産支出	37,250
積立資産支出	32,007,300
投資有価証券売却収入	30,000,000
基金積立資産取崩収入	12,285,831
積立資産取崩収入	3,800,000
サービス区分間繰入金収入	2,998,710
前期末支払資金残高	41,843,544
合 計	172,742,929

貸借対照表

(単位：円)

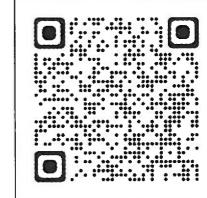
資産の部		負債の部	
流動資産	42,166,120	流動負債	4,782,399
預貯金	42,020,528	事業未払金	3,450,562
事業未収金	145,000	その他の未払金	1,019,143
その他の未収金	592	預り金	312,694
固定資産	178,067,249	固定負債	19,688,571
基本財産	3,300,000	退職給付引当金	19,688,571
基本財産特定預金	3,300,000	負債の部合計	24,470,970
その他の固定資産	174,767,249	純資産の部	
車輌運搬具	3,970,246	基本金	3,300,000
器具及び備品	23,195	福祉基金	146,090,087
投資有価証券	80,249,865	国庫補助金等特別積立金	0
福祉基金積立資産	65,840,222	その他の積立金	3,270,000
たすけあい資金貸付金	1,725,150	備品等購入積立金	3,270,000
退職給付引当資産	19,688,571	次期繰越活動増減差額	43,102,312
備品等購入積立預金	3,270,000	次期繰越活動増減差額	43,102,312
		(うち当期活動増減差額)	△5,792,985
資産の部合計	220,233,369	純資産の部合計	195,762,399
負債及び純資産の部合計	220,233,369		

インターネットからも 十和田市社協の取り組みをご覧いただけます！

十和田市社会福祉協議会では、広報誌の他にホームページでも情報発信を行っています。令和4年9月からはフェイスブックの運用も開始しています。これからも、市民の皆さんに十和田市社会福祉協議会の活動を発信していきますので、どうぞご覧ください。



公式ホームページをチェック！



公式ホームページ
QRコード

ホームページはこのようなことが便利です

- ①事業や福祉の情報がいつでも見られる！！
 - ②実施している事業の申請書や報告書をいつでもダウンロードできる！！
 - ③毎年開催している福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」の入賞作品をいつでも見られる！！
 - ④ホームページから相談したいことをメールで送信できる！！
 - ⑤公式フェイスブックのページも見られる！！
- ※その他、色々な情報を掲載していますよ。



公式 Facebook (フェイスブック) はじめました



公式フェイスブック
QRコード

公式フェイスブックはこのような特徴があります

- ①実施した事業やイベントをスピーディーに発信できるため、日にちを待たずに様子を見られる！！
- ②行事の様子だけではなく、日常の様子なども見られる！！
- ③災害情報、ボランティア募集情報などをいち早く確認できる！！



皆さまからの
「いいね！」や「フォロー」
お待ちしています。



毎年7・8月は“ボランティア体験月間”です

～ 来年こそは みんなで集まれますように ～

7・8月は「全国ボランティア体験月間」です。十和田市社会福祉協議会では、毎年、児童と地域ボランティアが参加する「夏休み寺子屋事業」、生徒の体験型ボランティア「中学生ボランティアスクール事業」を開催しています。

令和2、3年度はコロナ禍により開催に支障が出てしまいました。令和4年度こそは開催したいと考え、ボランティアスタッフと事前打ち合わせや事前準備を重ねてきました。

いよいよ開催を目前にした7月、新型コロナウイルス感染症拡大の第7波が直撃しました。児童・生徒の皆さんからの参加申込みも定員に達した時期に本当に残念でしたが、安全面を最大限に考慮し、やむを得ず中止を決定しました。

参加を楽しみにしてくださった児童・生徒の皆さんには、心よりお詫び申し上げます。

来年こそは、皆さんと一緒に楽しい夏の思い出に残る事業を開催したいと考えています。

★ 夏休み寺子屋事業

夏休み寺子屋事業は、児童の夏休み期間中に「児童を見守る場づくり」と団塊世代の「培った経験や知識を地域へ還元できる場づくり」を目的に開催しています。

第1回目となる平成23年度には、東小学校区の児童と地域ボランティアが共に寺子屋を楽しみました。翌年度からは東小・南小学校区の2小学校区で実施しています。

これまでの9年間で、延べ3,617人の児童が参加し、見守る地域ボランティアは、延べ1,227人となっています。

寺子屋の会場は地域の集会所です。一日の始まりは、各自の宿題・自由勉強・読書などです。みんなでお弁当を食べ、時には食育体験でカレーやなべっこ団子作り。ボランティアの昔話や紙芝居、地域の施設や学校の協力もいただき、木工体験・流しそうめん・プール遊び・じゃがいも掘り・ビオトープ・警察犬とのふれあいなど、たくさんのプログラムを地域ボランティアと一緒に体験します。

地域の福祉づくりの一助として、子育て支援が行われていることも大きな魅力です。



平成23年度
東小学校区 開校式



平成30年度
東小学校区 木工体験



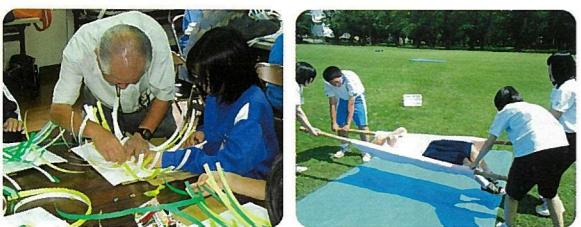
令和元年度
警察犬とのふれあい体験
(2地区合同)

★ 中学生ボランティアスクール事業

中学生ボランティアスクール事業は、市内中学校の生徒を対象にボランティア活動等の体験学習をとおし、人の役に立つことへの喜び、共にたすけあい生きることの大切さを学び、生徒の健全な人格形成に役立てることを目的に平成元年度より開催しています。

参加した生徒には、点字学習・手話学習・福祉創作劇・世代間交流・公共施設の整備調査などたくさんの福祉学習、ボランティア体験をしていただきました。また、このスクールは、生徒の体験をサポートする福祉教育インストラクターという市民ボランティアの参画も特徴となっています。

生徒の皆さんのが参加する動機は、「将来に備えて」「ボランティアに興味があって」「親、先生、友人に勧められて」などさまざまです。初めて顔を合わせ、他校の生徒とグループになり、話し合い、協力し合い各プログラムを進めます。たくさんの緊張と勇気を繰り返す活動ですが、「自分自身が成長した」と実感できる魅力あるスクールです。



平成18年度
世代間交流体験



平成30年度
車イスでの買い物体験

令和3年度
車イスバスケ体験

十和田市社会福祉協議会は、思いやり・たすけあい・支え合う気持ちと行動がボランティアと考え、十和田市のまちがボランティアであふれることを目指しています。



しゃきょう

情報ひろば

Information

催し

福祉教育インストラクター養成研修

■内 容 地域や学校に出向き、福祉やボランティアの大切さを伝える人材を養成する研修会です。「車イス」「高齢者」「視覚障がい」についての講話や疑似体験を通して、活動に必要な知識を学びます。

■対 象 福祉教育やボランティアに関心のある方
※過去の受講者は除きます。

■開催日時 10月17日（月） 10:00～15:30

■場 所 市民交流プラザ 多目的研修室2・3

■定 員 20人

■持ち物 筆記用具、昼食

■申 込 電話で受け付けます。
対応時間 平日 8:30～17:15
詳細は、ホームページをご覧ください。

過去の研修の様子



募 集

災害ボランティア活動者登録のお願い

8月3日から16日までの間に、青森県内で降り続いた大雨は、平年の8月（1ヶ月分）の雨量を上回りました。この大雨は、県内各地で、河川の増水・氾濫や浸水、土砂災害など深刻な被害をもたらしました。

十和田市内では、住宅の床上・床下浸水や農地のり面の崩壊、道路の土砂流出、倒木などの被害がありました。被害に遭われた皆さんには、一日も早く安心した日常生活となりますようお見舞い申し上げます。

災害が発生しない生活、まちづくりを目指しながらも、予想を超える状況には誰もが対応できないものです。

また、この先いつ深刻な事態が起きるか分かりません。

どうか、市民の皆さんたすけあいの気持ちをいかし、十和田市社会福祉協議会の災害救援ボランティアへの活動者登録をお願いします。困っている方をみんなの力で助けましょう。



催しや募集に関するお問い合わせは
お気軽に社協までご連絡ください。
23-2992

お願い

社会福祉協議会会費のご協力

十和田市社会福祉協議会では、市民の皆さまがいつまでも不安なく生活できる十和田市をつくるため、各種事業を展開しています。

事業の財源は、寄附金や受託金の他、市民の皆さまの会費によって支えられています。

市民一人ひとりが支え合い、協力し合う市民総参加の福祉のまちづくりのため、本年度もご協力をお願いします。

皆さまの力が地域福祉を支えます
ご協力をお願いします



皆さまからの善意

令和4年6月1日～8月31日受付分を掲載します。

※社会福祉協議会への寄附は税制上の優遇措置が認められています。

福祉基金

・匿名 1件 100,000円

物品寄贈

・木村奈生美様 大人用紙おむつ
(相談来所の生活困窮世帯等へ)

・阿部看板店様 プルタブ 17.6kg
(ゆめ色フェスティバル事業へ)

・東北電力ネットワーク株式会社 十和田電力センター様 レスキュークーズ 60食
(フードバンク・サポート事業へ)

・匿名 1件 電動ベッド1台
(日常生活用具貸出事業へ)



・ブルタブを寄贈した
阿部看板店様



・レスキュークーズを寄贈した
東北電力ネットワーク株式会社
十和田電力センター様

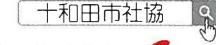
十和田市社協だより 令和4年10月発行 第129号
編集・発行 社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会

住所 〒034-0011 十和田市稻生町18-33 市民交流プラザ内

電話 0176-23-2992

E-mail welfare@towada-shakyo.or.jp

ホームページ http://towada-shakyo.or.jp



この広報は赤い羽根共同募金の配分金で作成しました

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動

<運動期間：令和4年10月1日～令和5年3月31日>

※十和田市共同募金委員会では10月1日～12月31日を募金強化期間としています。

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいがある人、子どもたちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

共同募金は、ご寄附いただいた市町村で行われる福祉活動に主に役立てられるほか、市町村の中で解決できない課題などについては、その一部が県内の活動に活かされます。

また、募金の3%は災害時のボランティア活動の為の準備金として積み立てられており、もしもこの町で大きな災害があったときには、全国から応援が届くしくみです。

この町を良くするために、困っている人たちを支えるために、今年もまた赤い羽根共同募金運動に、ご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。



▲今年度も皆さんに、安全な街頭募金協力が得られるように、接触回避のため羽根を手渡ししないなど、新型コロナウィルス感染症予防を行なながら実施いたします。

共同募金の仕組み

共同募金は、事前に使い道を決めた上で募金活動を行う「計画募金」です。地域で行う福祉活動の必要額を青森県共同募金会に配分申請します。十和田市では、市社会福祉協議会が実施する6事業の福祉活動費を「地域助成」として配分申請しました。

運動期間中にいただいた募金は、青森県共同募金会に集約され、翌年度、県共同募金会から十和田市社会福祉協議会に配分されます。このほか、青森県内の社会福祉施設や団体への「広域助成」、災害準備金などに活用されます。



◆法人・大口募金は、新型コロナウィルス感染症予防のため、訪問募金活動は行わず、振込での協力を依頼します。ご理解とご協力ををお願いします。

◆個人の場合は、所得税の所得控除または税額控除、住民の税額控除が受けられます。法人の場合は、法人税の全額損金算入の税制優遇が受けられます。

オリジナルピンバッジ&戸別募金ステッカー作成

地域で集められた募金が、身近で役立てられていることを知つてもらおうと、十和田市産品PRキャラクター「十和田ふあみりーす」とコラボレーションしたピンバッジ、戸別募金ステッカーを作成しました。ピンバッジは500円以上の募金をした個人の方へ（戸別募金は除く）、ステッカーは戸別募金をした全家庭にお配りします。



赤い羽根 ポスト・コロナ（新型感染症）社会に向けた福祉活動応援キャンペーン ～それでもつながり続ける地域・社会をめざして～

新型コロナウィルスの感染拡大に起因した困りごとを抱えた人たちを支える福祉活動を資金面から支援するため、助成活動と募金活動を実施しています。

詳しくは十和田市共同募金委員会（☎23-2992）へお問い合わせください。



ありがとうございました

令和3年度赤い羽根共同募金の状況

令和3年度、皆さんからご協力いただいた赤い羽根共同募金は、おかげさまで8,262,922円が集まりました。この募金は、青森県共同募金会に集約され、県内の様々な民間福祉活動に役立てられます。

運動期間 令和3年10月1日～令和4年3月31日

合計 8,262,922円

区分	令和3年度募金額	特記
戸別募金	5,263,813円	13,726世帯
法人募金	1,106,254円	192法人
団体募金	141,730円	老人クラブ連合会、民生委員児童委員協議会、めらしつの会
街頭募金	193,776円	8日間活動実施
職域募金	830,979円	37企業・施設等
大口募金	77,891円	12人
学校募金	153,129円	9保育園・幼稚園、19小中高等学校
協力店募金	58,317円	25店舗
ピンバッジ募金	232,026円	466個
その他の募金	205,007円	イベント募金他
合計	8,262,922円	

集約された募金は、「地域配分」と「広域配分」に分配されます

地域配分 4,930,000円

十和田市社会福祉協議会に配分され、令和4年度の各種事業に役立てられます。

- ◆**高齢者福祉活動費 600,000円**
一人暮らし高齢者ふれあい事業の開催
- ◆**障がい児・者福祉活動費 580,000円**
ゆめ色フェスティバルの開催 手話講習会事業の開催
- ◆**児童・青少年福祉活動費 800,000円**
ほんわかハート展の開催
- ◆**福祉育成・援助活動費 320,000円**
ボランティア、地域福祉活動の広報、啓発事業
- ◆**ボランティア活動育成費 300,000円**
福祉教育インストラクター養成研修の開催
中学生ボランティアスクールの開催
お話しボランティア事業
- ◆**法人事業費 2,330,000円**
社会福祉大会の開催 社協だよりの発行

広域配分 3,332,922円

県内の民間福祉施設の整備や福祉団体の活動費用、住宅災害などに遭われた方々への災害見舞金などに活用されます。

- 十和田市の令和4年度配分決定法人**
- ・十和田こども食堂実行委員会
→ひとり親食材支援事業 フードパントリー笑輪
 - ・十和田つくし保育園
→空気清浄機購入

令和3年度歳末たすけあい募金の状況

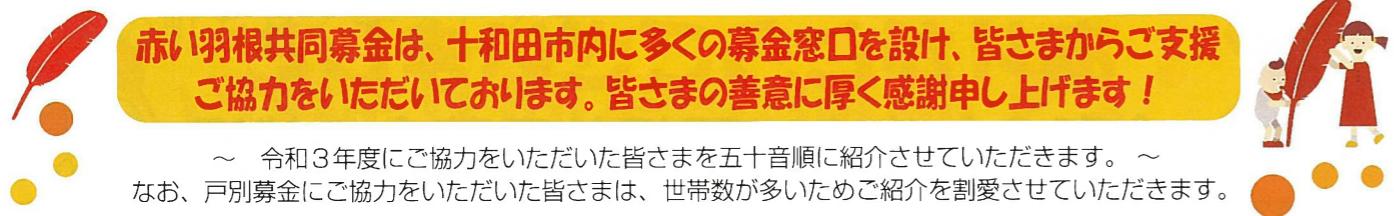
この募金には32,977円（1職場・Yahoo!ネット募金より）の善意の募金が寄せられ、生活困窮世帯の修学支援となるよう活用しました。

皆さまの善意に感謝申し上げます。

お知らせ 「令和4年8月大雨災害青森県義援金」の募集

令和4年8月3日からの大雨により、青森県内の14市町村（弘前市、五所川原市、つがる市、平川市、外ヶ浜町、鰺ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鷫町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町）に災害救助法が適用されたことから、青森県共同募金会では、この災害により被災された方々を支援すること目的に災害義援金の募集を行います。寄附方法など、詳細は十和田市共同募金委員会へお問い合わせください。

[受付期間] 令和4年12月28日（水）まで（被災状況に応じて受付期間を延長する場合があります）
このほか、全国各地で発生した災害の義援金も募集しています。



～令和3年度にご協力をいただいた皆さまを五十音順に紹介させていただきます。～
なお、戸別募金にご協力をいただいた皆さまは、世帯数が多いためご紹介を割愛させていただきます。

★法人(企業・商店)病院としてご協力の皆さま

【あ行】

あいおいニッセイ同和損害保険㈱十和田支店様
青の森歯科医院様
森音響様
森重工様
森電気工業様
森二チレキ様
森花火様
あすなろ造園様
新川電気様
新谷建築工業様
石川設計様
石倉工務店様
いすゞ自動車東北㈱十和田支店様
市沢産業様
伊東測量設計様
稻生川土地改良区様
岩間印刷様
後沢商店様
漆館興業様
奥入瀬川鮭鱒増殖漁業協同組合様
相坂農産加工農業協同組合様
相坂農業協同組合様
大泉製作所十和田工場様
大久保印刷様
大久保輝彦税理士事務所様
大平森林組合様
大竹菓子舗様
大竹電化センタ様
太田益雄司法書士事務所様
大巻時計本店様
大柳新闖店様
大山建設様
医大山皮膚科クリニック様
小笠原国雄商店様
小笠原登記測量設計事務所様
小笠原林業様
才トミチ硝子様
小原工業様

【か行】



加賀医療器業様
金沢重機工業様
北学習センター様
北建設業協会様
北重車輌様
(一社)上北地方教育会館様
上北鉄工様
上北農産加工様
(一社)上北労働基準協会様
(一社)上十三広域農業振興会様
上十三電気工事協同組合様
川村建設工業様
北上クレーン工業様
北建測量設計㈲様
共栄産業様
伊共榮社様
共立印刷所様
クド一事務機様
久保木材店様
黒子松屋様
齊下商店様
(一財)済誠会様
県南清掃様
県南設備工業様
野建設様
佐野商事様
さくら商店様
桜田造花店様
佐々木会計事務所様
ササキコーポレーション様
佐々木スチール工場様
佐々木スポーツ様
さち美容院様
澤目麺工場様
目電気工事様
三共商事様
三興電子工業様
ササンボウ様
三木タクシ様
三木燃料様
ジエイホー様
司法書士行政書士竹ヶ原克哉事務所様
下久保燃料業様
下久保林業様
新成運輸様
医仁泉会介護老人保健施設ハートランド様
スープ一力ケモ様
青農商事様

太子食品工業㈱十和田工場様
大七書店様
平自動車整備工場様
高瀬石油店様
高村保険事務所様
内建設様

竹ヶ原善建業様
竹達建設様
島会計事務所様
島嶋建石様
ダスキン十和田一様
宅建田中組様
田中建設工業様
田中車商輪様
田中石油店様
田中ナ燃料店様
田谷島電気様
谷月寺様
テクノル十和田支店様
寺澤重車輪様
幸自動車様
東芝材マーケティング㈱十和田営業所様
十武建設㈱様
東北工業㈱様
東北巴コーポレーション様
十和田おいらせ農業協同組合様
(協同組合)十和田管工事協会様
十和田観光電鉄㈱様
十和田興業様
十和田湖会様
十和田シティホテル様
十和田自動車整備事業協同組合様
十和田浄化槽センター様
十和田商工様
十和田商工会議所様
十和田水道設備㈱様
十和田スズキ自販様
十和田製造システム様
十和田地区生コンクリート協同組合様
十和田中央ホンダ様
十和田中央モータースクール様
十和田板金塗装整備工場様
十和田東日産様
十和田東病院様

十和田ビルサービス様
トワダ保険企画様
【な行】

直町建設様
中沢水道設備工業様
中達組様
中綱組様
七尾家具百貨店十和田店様
成田設備様
南部シビルコンサルタンツ㈱様
西館ガラス店様
二タドリ様
沼口工務店様
沼茂商店様

【は行】

ハートハウジング㈱様
畠山幸博司法書士行政書士事務所様
田重機械㈱様
美容室パシオン様
平野商事㈱様
寺澤重車輪様
十幸自動車様
福村精米店様
フナバヤシ様
平和実業㈱様
ほそごえ石材店様
ボデーショップ三浦様
木テル里ノ沢様
程川電気工事㈱様

【ま行】

舛沢興業様
松野鉄工所様
丸井重機建設㈱様
丸運十和田運送㈱様
丸善クリエーション様
マルゼン工業㈱東北工場様
まるた急行運送様
三浦設備工業様
みちのくジーンズ十和田工場様
みどり品様
宮自動車部品様
村中水道設備様

【や行】

(特非)ラ・シャリテシルバーピュア十和田様
ライジング十和田店様
ライトイド様

【わ行】

わかかもと様
匿名様
1社



★各種団体としてご協力の皆さま

十和田市民生委員児童委員協議会様
十和田市老人クラブ連合会様
めらしつこの会様

★職場従業員でご協力の皆さま

【あ行】
青い森信用金庫十和田市内支店職員一同様
青森県庁等県関連機関職員一同様
あけぼの学園職員一同様

【か行】
上北労働基準協会職員一同様
上十三保健所職員一同様
㈱協同サービス職員一同様

【さ行】
JA十和田おいらせ職員一同様
JA十和田おいらせ旅行センター職員一同様
白菊かねざき保育園職員一同様
白菊保育園職員一同様
誠幸園印刷指導所職員一同様
誠幸園障害者自立支援センター職員一同様

【た行】
第五白菊保育園職員一同様
第三白菊にこにこ保育園職員一同様
第二白菊保育園職員一同様
第四白菊保育園職員一同様
東北電力ネットワーク㈱十和田電力センター職員一同様
十和田警察署職員一同様
十和田市現代美術館職員一同様
十和田市シルバー人材センター職員一同様
十和田市スポーツ協会職員一同様
十和田市内郵便局職員一同様



十和田市役所等職員一同様
十和田商工会議所・アクサ生命職員一同様
十和田市立中央病院看護師一同様
十和田税務署職員一同様
十和田第一病院職員一同様
十和田地域広域事務組合職員一同様
十和田市社会福祉協議会職員一同様

【は行】

雙葉苑職員一同様
北心会職員一同様

【ま行】

まことホーム職員一同様
丸善クリーニング従業員一同様
三葉苑職員一同様

★個人人口でご協力の皆さま

阿部芳則様 江渡正様
小笠原眞様 角田ヨシ子様
北田章様 久保信悦様
小泉俊光様 佐々木令子様
竹達孝子様 古館仁様
水尻トワ様 森下年晃様



十和田手話サークルおいらせ



十和田市内郵便局

★学校・保育園(所)としてご協力の皆さま

【か行】

北園小学校様

【さ行】

さくら保育園様

さつき幼稚園様

沢田小学校様

三木高等学 校様

三木高等学校附属中学校様

三木小学校様

切田小学校様

松陽小学校様

四和小学校様

【た行】

ちとせ小学校様

チビッコハウス保育園様

とわだこ中央保育園様

十和田中学校様

第一中学 校様

十和田西高等学校様

十和田めぐみ保育園様

【な行】

西小学校様

八郷中学校様
東かり保育園様
ひ藤法洞内小学校様
深坂奥内小学校様
持坂奥内小学校様
藤法洞内小学校様

【ま行】

みきの保育園様
緑と太陽の保育園様
南小学校様



★共同募金協力店・施設の皆さま

【あ行】

青森銀行十和田支店様

青森県信用組合十和田支店様

青森県庁消費生活協同組合十和田支店様

一心亭十和田店様

奥入瀬森の木テル様

奥入瀬ろまんパーク様

有小笠原国雄商店様

【か行】

渓流の駅おいらせ様

コンビニショップエキスプレスおがわ様

【さ行】

サンコ一弁当场様

365様

食事処おいらせ様

株スーパー カケモ切田通り店様

株スーパー カケモ三小通り店様

株スーパー カケモ西金崎店様

スマイルホテル十和田様

【た行】

テレトラック十和田様

十和田ゴルフクラブ様

十和田食肉衛生検査所様

【な行】

中村酒店様

【は行】

ポニー一温泉様

【ま行】

マックスバリュ北園店様

道の駅とわだ様

みちのく銀行十和田支店様

【わ行】

Yシヨツブ小栄様

★その他ご協力の皆さま

公共施設来館者募金

十和田市民交流プラザ様

十和田市現代美術館様

受配施設募金

(特非) おいらせサポートハウスKの家様

福開成会 十和田つくし保育園様

福心輝会 ほなみ保育園様

福友愛会様

(特非) ワークハウスとわだ様

イベント募金

あつたかあおりプロジェクト(ユニバース様、サントリーフーズ様)様

マルハンユニアオン様

みちのくキャンティーン様



連絡先

十和田市共同募金委員会

十和田市稻生町18-33

市民交流プラザ内

☎0176-23-2992

募金は、振込でも受付しております。

「青森銀行 各支店窓口」からの振込は、手数料がかかりません。

<振込先>

青森銀行 十和田支店 (普) 834033

社会福祉法人青森県共同募金会

会長 元木篤子

なお、振込後ご一報いただければ幸いです。